

近藤原子力委員会委員長の海外出張について

平成21年2月10日

1. 出張先

米国（ワシントン・シカゴ）

2. 出張期間

平成21年2月13日（金）～18日（水）

3. 渡航目的

2月14日（土） - 15日（日）にワシントンで開催される日豪イニシアティブ第2回「核不拡散・核軍縮に関する国際委員会[※]」に出席すると共に、13日（金）にエネルギー省（DOE）等の米国新政権原子力政策担当者と日米原子力協力について会談を行う予定。また、16日（月）に米国の国立研究所であるアルゴンヌ研究所（シカゴ）を訪問し、新政権を踏まえた米国の原子力研究開発の動向やGNEPの今後の動向について意見交換を行う予定。

※川口順子元外務大臣とギャレス・エバンス元豪外相が議長を務める。近藤委員長は諮問委員。本会合では、2010年NPT運用検討会議を踏まえ、核兵器のない世界に向けた中長期的な視点からの提言を取りまとめた報告書を、同会議に先駆けて発表することを主な目的とする。

4. 主要日程

2月13日（金）	成田発 → ワシントン着 米国新政権原子力政策担当者との会談
2月14日（土）	日豪イニシアティブ 第2回「核不拡散・核軍縮に関する国際委員会」出席
2月15日（日）	日豪イニシアティブ 第2回「核不拡散・核軍縮に関する国際委員会」出席
2月16日（月）	ワシントン発 → シカゴ着 アルゴンヌ研究所訪問
2月17日（火）	シカゴ発 →
2月18日（水）	成田着

以上